

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p>1 つるがしま中央交流センターの今後の展望は (60分)</p> <p>つるがしま中央交流センターは、共栄地区5自治会からなる「共栄連合自治会」と「つるがしま中央地域支え合い協議会」、医療法人社団厚友クリニックの運営する「鶴ヶ島市地域包括支援センターいちばんぼし」、NPO法人カローレの運営する「ここほっと」を併せ持つ複合施設として平成30年4月にオープンしました。</p> <p>それまで別々の場所で活動していた団体が、交流センターに活動の拠点を置いたことによって、地域活力の連携がさらに活発になるものと期待されております。</p> <p>オープン後は、地域情報番組で取り上げられたり、埼玉県知事も訪問され、また多くの行政や関係機関からの視察や大学の課題研究に利用されております。この複合施設を、県内だけではなく、全国的なモデルになるような地域づくりに生かしたいと市長も抱負を述べております。</p> <p>しかし、複合施設をオープンしたものの、センターの管理・運営の手法やあり方、運営主体の自治会の責任や負担の大きさ、施設の設備や施設周りの状況、周辺整備など、まだまだ多くの改善していくべき余地もあるように思います。</p> <p>地域の方々の多大なるご尽力により誕生した複合施設をもっとより良い環境で運営し、地域の活力をさらに高めるため、以下順次質問します。</p> <p>(1) 住民による地域づくりの基本姿勢を市はどのようにとらえていますか。</p> <p>(2) 交流センターの位置づけについてお伺いします。</p> <p>(3) モデルケースとなるための仕組み作りについて、市の見解を伺います。</p> <p>(4) 交流センターの利活用について、市の見解を伺います。</p> <p>(5) 交流センターの内外の整備や設備の充実についての見解を伺います。</p>	<p>市長</p>